

平成 30 年度  
“ふじのくに”<sup>しみん</sup>士民協働 施策レビュー



日時：平成 30 年 9 月 8 日（土）、9 日（日） 10：00～17：00

会場：静岡県庁別館

第 1 会場 8 階 第 1 会議室

第 2 会場 7 階 第 2 会議室

第 3 会場 2 階 第 1 会議室

傍聴される皆様へ

- 1 傍聴は、お静かにお願いします。
- 2 会場への入退場、傍聴席での席の移動は自由ですが、進行の妨げにならないようにお願いします。
- 3 レビューに際して、傍聴の皆様からの御質問は一切受け付けませんので御了承ください。
- 4 レビュー実施中に批評を加えたり、発言や拍手その他の方法で公然と意見を表明しないようお願いします。
- 5 携帯電話は、マナーモードにするか、電源をお切りください。また、会場内での私語はお控えください。
- 6 写真撮影については、レビュー及び傍聴の支障にならない範囲で行ってください。録音、録画については、参加者の自由な議論の妨げになることがありますので、お控えください。
- 7 会場内の秩序を乱し、進行の支障となる行為はしないでください。これらの事項を守っていただけない場合やコーディネーター・事務局の指示に従っていただけない場合は御退場いただくことがあります。
- 8 人に危害を加える恐れのある物を持ち込まないでください。
- 9 決められた場所以外での喫煙、お食事は、御遠慮ください。
- 10 建物内での移動にあたっては、一部立入り禁止区域がありますので、係員の指示に従ってください。
- 11 日程表に記載されている予定時間は、当日の進行状況により前後する場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

主催：静岡県

共催：ふじのくにづくり学生研究会、静岡時代

## 目 次

実施概要	…	1
会場案内図	…	3
専門委員名簿	…	4
日程表	…	5
施策レビューの一日の流れ	…	6
意見提出シートと改善提案シート	…	7
論点想定シート、施策シートの見方	…	8

### <対象施策及び施策シート>

#### 9月8日（土）

第1会場 1班	多文化共生社会の形成	多文化共生課	… 13
第2会場 2班	移住・定住の促進	くらし・環境部	… 31
第3会場 3班	産業人材の確保・育成	経済産業部	… 65

#### 9月9日（日）

第1会場 4班	確かな学力の向上 技芸を磨く実学の奨励	教育委員会	… 87
第2会場 5班	地域防災力の強化	危機管理部	…119
第3会場 6班	地域包括ケアシステムの推進 認知症にやさしい地域づくり 介護・福祉人材の確保	健康福祉部	…145

#### <参考>「土<sup>しみん</sup>民」とは？

富国有徳の志を持った人々のことを表し、豊かさの集積を「富」、廉直な心を堅持する者のことを「土」とし、両者を兼ね備えた「富士」から引用しています。

# 実施概要

## 1 概要

平成 30 年 3 月に策定した総合計画「静岡県の新ビジョン 富国有徳の美しい“ふじのくに”の人づくり・富づくり」の着実な推進を図るため、県民の皆様から施策の改善に向けた御意見をいただく「“ふじのくに”士民協働 施策レビュー」を実施する。

## 2 目的

- (1) 県民意見に基づく施策の改善
- (2) 県政の理解促進及び信頼感の醸成
- (3) 若者の県政理解・参加の促進

## 3 実施内容

実施日	平成 30 年 9 月 8 日（土）、9 日（日） 2 日間
会場	県庁別館（静岡市葵区追手町 9 番 6 号）
実施主体	主催 静岡県 共催 ふじのくにづくり学生研究会（※1）、静岡時代（※2）
実施方法	新ビジョンに掲げる施策について、無作為抽出等によって選ばれた県民の皆様へ改善提案をいただく。
対象施策	6 施策（3 班×2 日：各班 1 日で 1 施策を議論）
班体制	1 班（1 会場）あたり コーディネーター 1 人（進行役） 専門委員 2 人（専門的な情報等を提供する外部有識者） 県民評価者 30～40 人程度（議論、改善提案を行う方）

## 4 県民評価者（応募者）

- |                           |       |
|---------------------------|-------|
| (1)無作為に抽出した 18 歳以上の県民     | 122 人 |
| (2)“ふじのくに”づくりサポーター（※3）    | 76 人  |
| (3)県内の若者（大学生及び 29 歳以下社会人） | 38 人  |
| (4)県内の高校生                 | 14 人  |

- 
- 1 事業レビューに参加した大学生有志で結成され、大学生の視点や日々の学び・経験をもとに、自治体運営について研究し、若者の視点や意思を提言する学生シンクタンク。
  - 2 静岡県を“学び”を切り口としたブランディングによって、県内外から人（特に学生）を惹きつける地域に変えようと、大学生発信による大学社会・地域社会の広報事業を展開。具体的な事業として、県内全ての大学で配布している大学情報誌「静岡時代」の発行などを行っている。
  - 3 「事業仕分け」や「事業レビュー」の参加者のうち、希望する方が“ふじのくに”づくりサポーターとして登録をいただいている。県からのニュースレターや県民が参加できる会議・イベント等の情報を提供するほか、意見の募集も随時行う。（2018 年 8 月 1 日現在の登録人数 324 人）

<参考>応募者の概要

男女別

男性	女性	計
152人	98人	250人
60.8%	39.2%	

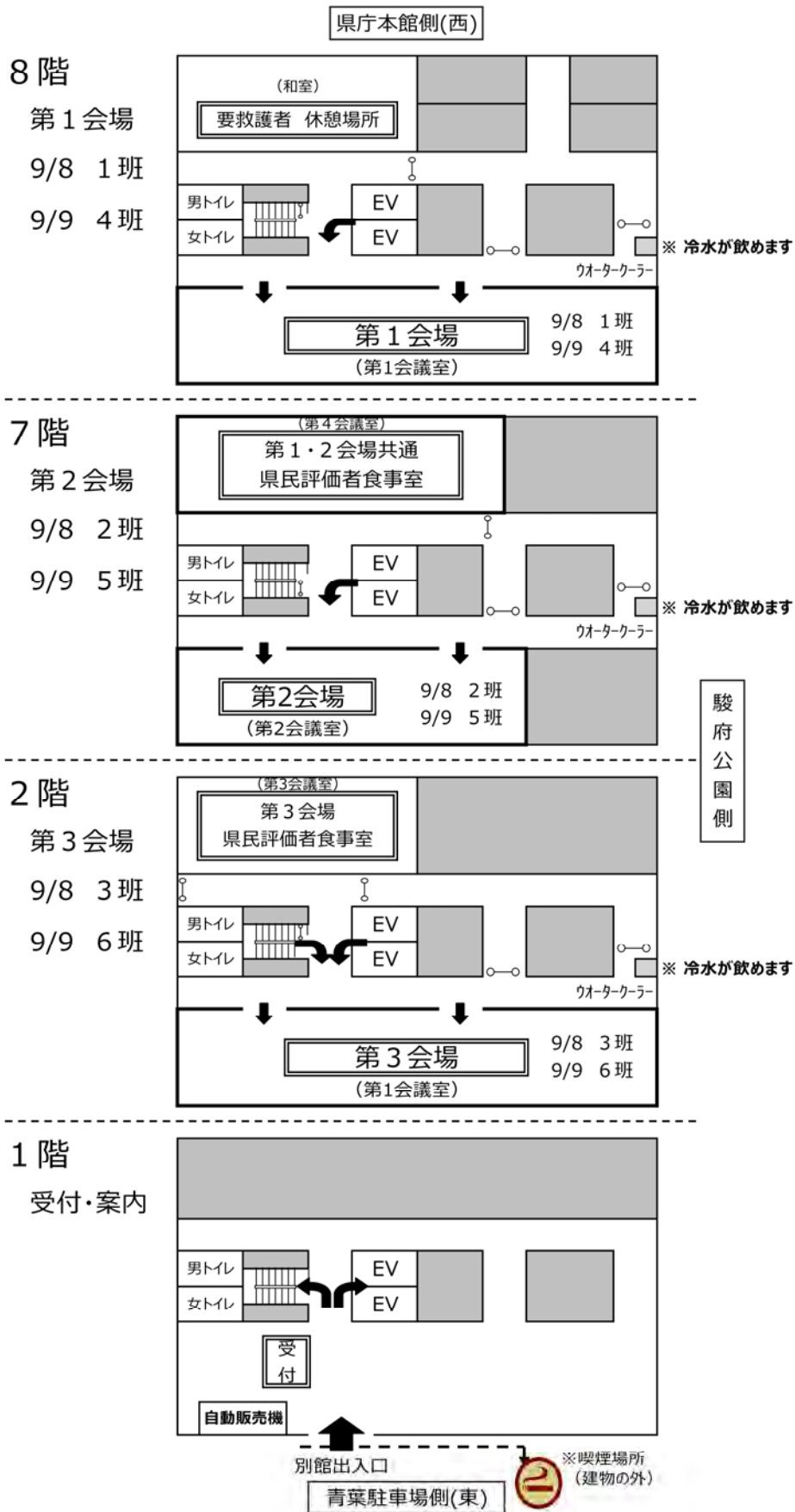
年代別

～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	計
75人	21人	28人	39人	45人	42人	250人
30.0%	8.4%	11.2%	15.6%	18.0%	16.8%	

地域別

東部	中部	西部	県外	計
74人	97人	77人	2人	250人
29.6%	38.8%	30.8%	0.8%	

# 会場案内図(静岡県庁別館)



## 専門委員名簿

日 班	対象施策	No	氏名	性別	区分	所属等
9月8日(土)	1 多文化共生社会の形成	1	池上 重弘	男	専門委員 (県)	静岡文化芸術大学 副学長 文化政策学部国際文化学科 教授
		2	安藤 真	男	専門委員 (構想日本)	日清食品ホールディングス株式会社 技術開発部長
		3	荒井 英明	男	コーディネーター	神奈川県厚木市 産業振興部長
	2 移住・定住の促進	1	飯倉 清太	男	専門委員 (県)	NPO 法人 NPO サプライズ 代表理事
		2	岡田 豊	男	専門委員 (構想日本)	みずほ総合研究所調査本部 政策調査部 主任研究員
		3	小村 雄大	男	コーディネーター	会社員・元内閣府参事官
	3 産業人材の確保・育成	1	大石 人士	男	専門委員 (県)	一般財団法人静岡経済研究所 常務理事
		2	塚本 恵	女	専門委員 (構想日本)	キャタピラー 代表執行役員 渉外・広報室長
		3	伊藤 伸	男	コーディネーター	構想日本 総括ディレクター
9月9日(日)	4 確かな学力の向上 技芸を磨く実学の奨励	1	武井 敦史	男	専門委員 (県)	静岡大学 大学院教育学研究科 教育実践高度化専攻 教授
		2	宮崎 稔	男	専門委員 (構想日本)	学校と地域の融合教育研究会 会長
		3	荒井 英明	男	コーディネーター	神奈川県厚木市 産業振興部長
	5 地域防災力の強化	1	小村 隆史	男	専門委員 (県)	常葉大学 社会環境学部 社会環境学科 准教授
		2	明城 徹也	男	専門委員 (構想日本)	特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク 事務局長
		3	小村 雄大	男	コーディネーター	会社員・元内閣府参事官
	6 地域包括ケアシステムの推進 認知症にやさしい地域づくり 介護・福祉人材の確保	1	見野 孝子	女	専門委員 (県)	株式会社 LC ウェルネス 代表取締役
		2	松本 小牧	女	専門委員 (構想日本)	豊明市健康福祉部健康長寿課 課長補佐
		3	伊藤 伸	男	コーディネーター	構想日本 総括ディレクター

## 日程表

時間	内容	場所、備考等
9:00～9:45	受付	1階 エントランスホール
10:00～10:10	開会式	8階 第1会議室
	移動	9/8 9/9 第1班 第4班 8階 第1会議室 第2班 第5班 7階 第2会議室 第3班 第6班 2階 第1会議室
10:20～10:40	<施策概要説明>20分	施策背景、現状と課題、主な取組等概要説明
10:40～12:00	施策に対する質疑及び議論 1	県民評価者は「意見提出シート」作成
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～14:10	施策改善の議論 2	論点を絞った議論の実施
14:10～14:20	休憩	
14:20～15:40	施策改善の議論 3	県民評価者は「改善提案シート」作成
15:40～16:00	県民評価者、専門委員による感想の共有	
16:00～16:30	「とりまとめコメント」の共有及び補足	
	移動	
16:40～17:00	閉会式	8階 第1会議室

進行状況により時間は前後する場合があります。

9月8日（土）

班	会場	施策	県担当部局
1班	8階 第1会場	多文化共生社会の形成	多文化共生課
2班	7階 第2会場	移住・定住の促進	くらし・環境部
3班	2階 第3会場	産業人材の確保・育成	経済産業部

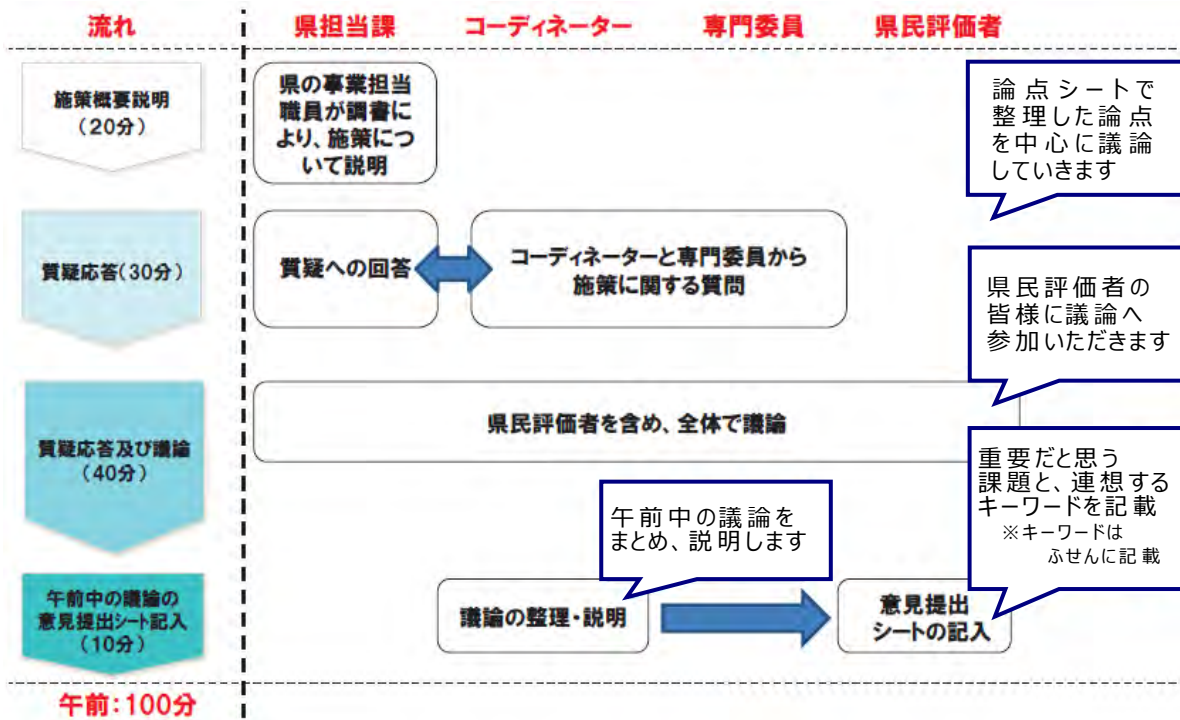
9月9日（日）

班	会場	施策	県担当部局
4班	8階 第1会場	確かな学力の向上 技芸を磨く実学の奨励	教育委員会
5班	7階 第2会場	地域防災力の強化	危機管理部
6班	2階 第3会場	地域包括ケアシステムの推進 認知症にやさしい地域づくり 介護・福祉人材の確保	健康福祉部

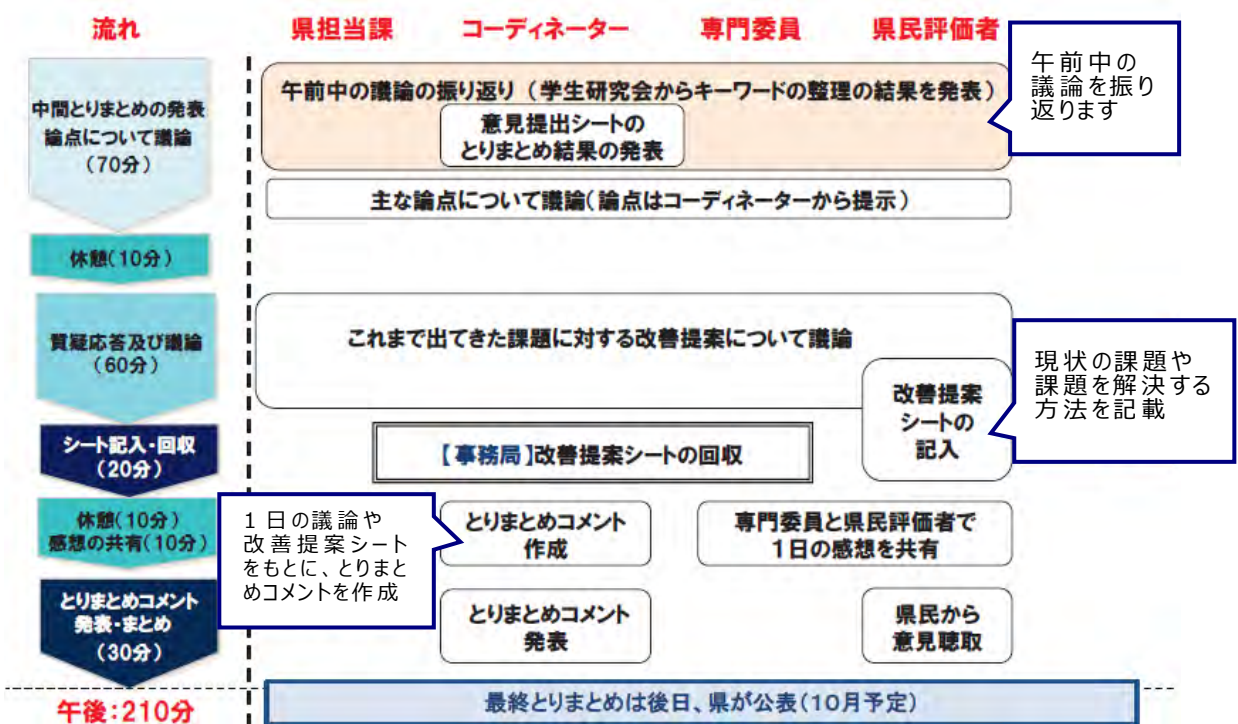


# 施策レビューの一日の流れ

## 【午前】



## 【午後】



レビューでとりまとめた意見は、そのまま県の最終判断となるものではありません。意見や議論の内容を踏まえ、県の施策担当部局が施策改善の検討を行い、今後の方針や取組を決定していきます。



## 意見提出シート

午後の議論に向けて論点を絞るため、対象施策から「連想する」キーワードと最も重要と思う課題を記載します。

“ふじのくに”土民協働 施策レビュー 意見提出シート  
第 〇 班 名前： \_\_\_\_\_

1. テーマとなっている施策に関し、あなたが連想するキーワード3つを以下のふせんに記載してください。  
※例えば、施策は「スポーツの聖地づくり」だった場合

(例) ラグビーが盛ん      (例) 生涯スポーツ      (例) オリンピック選手育成

2. 午前中の施策の説明や議論をふまえ、あなたが最も重要だと思う課題とその理由を記入してください。

最も重要だと思う課題	
理由	

3. 自由記述欄  
ご意見・ご質問等がありましたら、記入してください。

※ありがとうございました。午後も引き続きよろしく申し上げます。

施策に関して、午前中議論した中で「連想する」キーワードを、シートのふせんに記載（3つ）

午前中の議論を踏まえ、最も重要だと思う課題とその理由を記載（1つ）

午前中の議論に関する意見や質問があれば記載

## 改善提案シート

一日の議論を踏まえ、施策を推進する上での課題とその解決方法を提案します。

“ふじのくに”土民協働 施策レビュー 改善提案シート  
第 〇 班 名前： \_\_\_\_\_

課題		
	(だれか)	(何を)
解決方法	県	県が取り組むべきことを記載
	(例) 市町・個人・地域・企業・NPO等 〇〇	市町・個人・地域・企業・NPO など、その他の主体が取り組むべきことを記載
	△△	
自由記述欄		

配布シートには、複数の課題を記載することができます

1日の議論を踏まえて感じた現状の課題を記載

課題とその解決に向けた方法を記載  
◆誰が？  
◆何をするか？

上記以外に意見等があれば自由に記載

## 想定論点シートの見方

議論を円滑に進めるため、想定される論点をあらかじめ複数設定しました。

平成30年度“ふじのくに”士民協働 施策レビュー 想定論点シート

施策名		担当部局	
目標			
主な取組			

❖ 成果指標

	成果指標	現状値	目標値

前提・背景	
考えられる論点	
その他留意事項	

基本項目や指標、前提・背景は、「施策シート」から転記

「考えられる論点」は、複数の論点を記載  
対象施策に係わる議論の入り口として論点を設定

## 施策シートの見方 ①表紙

表紙は、新ビジョンにおける政策体系を記載しています。

### 取組4 誰もが活躍できる社会の実現



#### 4-1 活躍しやすい環境の整備と働き方改革

- (1) 産業人材の確保・育成
- (2) 誰もがいきいきと働ける環境づくり
- (3) 女性や高齢者が活躍できる社会の実現
- (4) 多様な主体による協働の促進
- (5) 生涯にわたり学び続ける環境づくり

政策(大柱)

政策の柱(中柱)

施策(小柱)

#### 4-2 次代を担うグローバル人材の育成

- (1) 留学・海外交流の促進
- (2) 国際的・専門的な学びの提供
- (3) 魅力ある高等教育の振興

#### 4-3 誰もが理解し合える共生社会の実現

- (1) 多文化共生社会の形成
- (2) 人権尊重と人権文化が定着した地域づくり
- (3) ユニバーサルデザインの推進

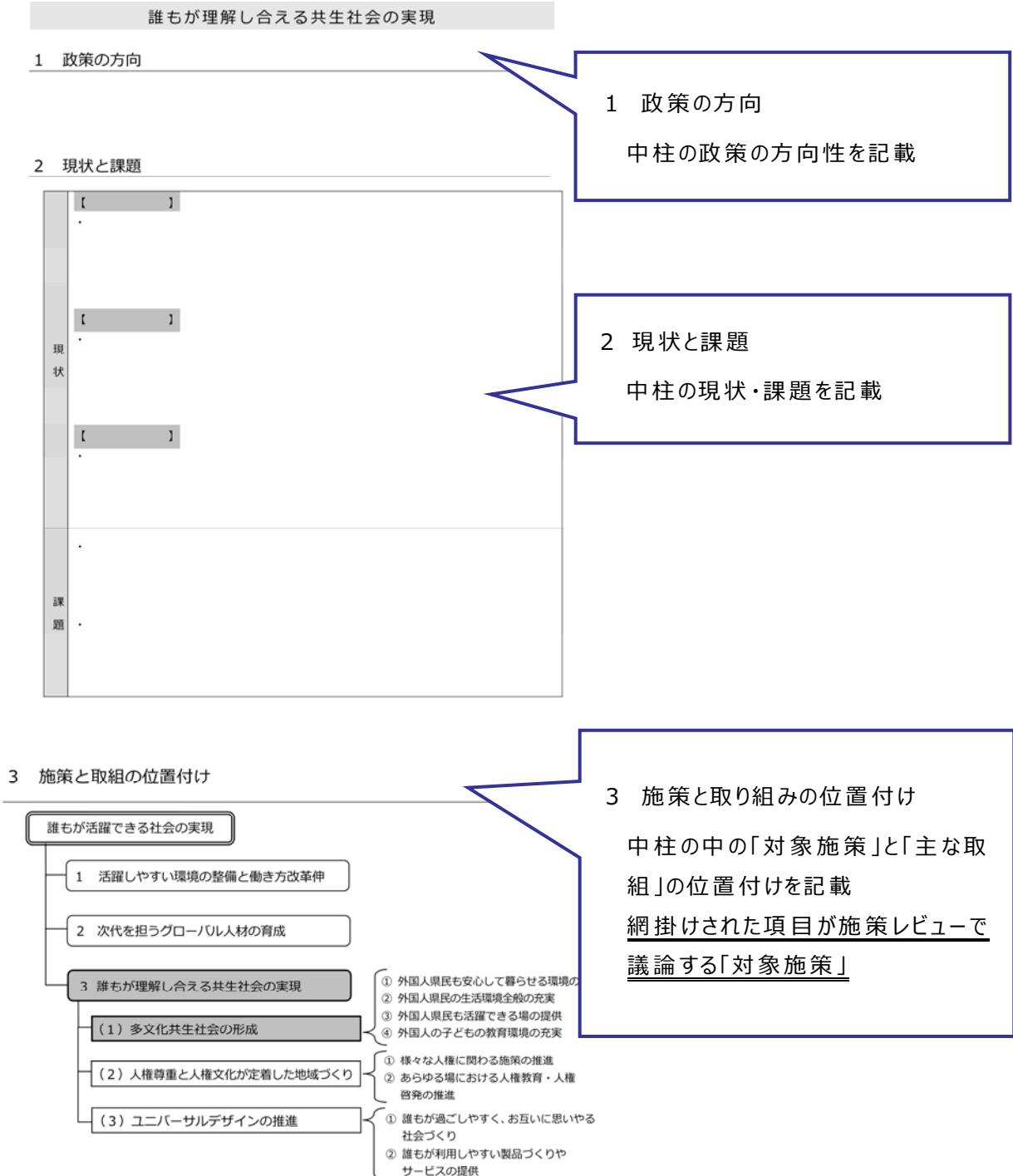
対象の政策の柱

対象の施策

## 施策シートの見方 ②中柱シート

施策シートは、「中柱シート」と「小柱シート」から構成されています。

【中柱（政策の柱）に関するページ】



## 施策シートの見方 ③小柱シート

### 【小柱(施策)に関するページ】

施策シート		
施策名		
新ビジョン体系		担当部局

#### ◆ 目標

■

#### ◆ 施策に関する指標

成果指標	現状値	目標値

活動指標	現状値	目標値

#### 1 施策背景

■  
■  
■  
■

#### 2 現状・課題と施策の方向

現状・課題	県の施策の方向
	・ → ・
	・ ・
	・ ・

※ 課題に関する資料は参考資料を参照。

#### 3 施策に関する県と市町、民間等との役割分担

区分	役割・取組等
県	
市町	
民間等	

#### 基本項目

施策の「目標」と成果を測る「施策に関する指標」を記載

#### 1 施策背景

対象施策を取り巻く背景として、事実や前提を記載  
あわせて、根拠データを掲載

#### 2 現状と課題と施策の方向

1 施策背景から導き出される、「現状と課題」を記載

また、課題に対する「施策の方向」を示すとともに、後述する「主な取組」を記載

#### 3 施策に関する県と市町、民間等の役割分担

対象施策や取組等を進める上での役割分担を記載

#### 4 県の施策推進の視点



#### 4 県の施策推進の視点

県が対象施策を推進する上での視点を記載

下段には「主な取組」を視点ごとに分類

#### 5 主な取組

**視点 1**

取組①	担当課名
目的 (何のために)	
取組内容 (手段、手法など)	
取組 1 :	
取組 2 :	
取組 3 :	

#### 5 主な取組

施策を推進するために県が実施している「主な取組」の詳細を記載

「2 現状と課題と施策の方向」、  
「4 県の施策の推進の視点」で  
記載した取組の番号と一致

#### 6 主要事業

事業名	重点項目	2018 予算額(千円)
その他施策取組を含めた合計		

#### 6 主要事業

「主な取組」を推進するための主要な予算事業を記載

対象施策に係る予算額の合計を  
最下段に記載

## 9月8日（土）

第1会場 1班	多文化共生社会の形成	多文化共生課	… 13
第2会場 2班	移住・定住の促進	くらし・環境部	… 31
第3会場 3班	産業人材の確保・育成	経済産業部	… 65